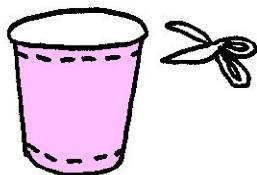


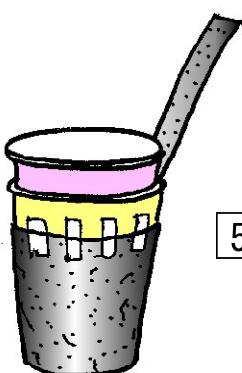
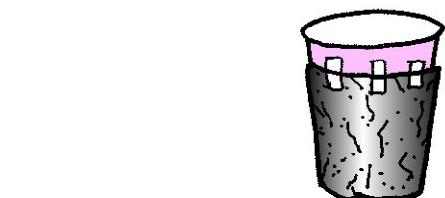
風船工しキテル

でんきコップの工作

- 1 紙コップの上の口の部分と、底の部分を切り取ります。



- 3 その切り取った扇形の方2枚は、それぞれ二つの紙コップの外側にセロファンテープでしっかりと貼り付けます。

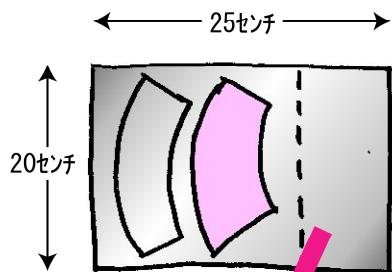


- 5 そして、それらを絵のよう重ね合わせます。これで風船でんきを溜めるコップの出来上がり。



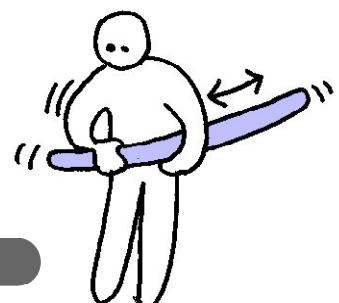
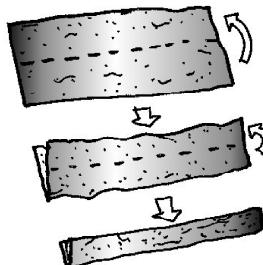
- 8 何回かでんきをそいでたっぷりでんきがたまつたら、みんなで手をつないで、最後の人が、コップから突き出ている帯板にさわってみよう！ どうなるかな じゃ～ん

- 2 その紙コップを切り開いてアルミホイルにあてて、同じ大きさに2枚切り取ります。



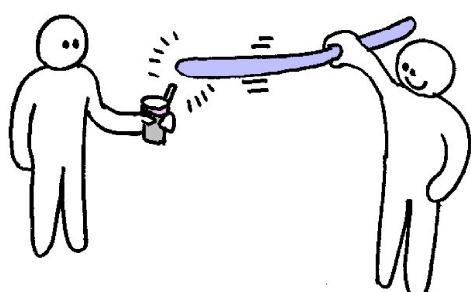
アルミ帶板の工作

- 4 アルミホイルの残りの部分を絵のように切り取って折りたたみ、帯板を作ります。



静電気をためよう

- 6 次に長風船を膨らませて口を良くしばってから、わきの下でよくこすって静電気を作ります。



- 7 そうして静電気が風船にたまつたら、先ほど作った「でんきコップ」のアルミの帯板にそっとあてて静電気をコップにそぎます…とは言っても水とは違うから見えないけどね。